



MINATO BANK 2015

みなと銀行ミニディスクロージャー誌

第16期 営業のご報告

平成26年4月1日～平成27年3月31日



想いを、まちへ。

地域のみなさまとともに歩みます

～金融・情報サービスの提供を通じて、地域に貢献します～

みなと銀行概要

(平成27年3月31日現在)

名 称	株式会社 みなと銀行 The Minato Bank, Ltd.
本店所在地	〒651-0193 神戸市中央区三宮町2丁目1番1号
電話番号	078-331-8141(代表)
設立	昭和24年9月
沿革	昭和24年 9月 七福相互無尽株式会社設立 昭和26年10月 相互銀行業免許取得、株式会社七福相互銀行に商号変更 昭和41年10月 株式会社阪神相互銀行に商号変更 昭和47年 9月 大阪証券取引所市場第二部へ上場 昭和48年 8月 同市場第一部へ上場 平成元年 2月 普通銀行に転換し、株式会社阪神銀行に商号変更 平成元年12月 東京証券取引所市場第一部へ上場 平成11年 4月 株式会社みどり銀行と合併、株式会社みなと銀行に商号変更 平成12年 7月 株式会社さくら銀行(現・株式会社三井住友銀行)の 当行株式公開買付(TOB)により、同行の連結子会社化 平成26年 4月 株式会社みなと銀行発足15周年
資本金	274億円
従業員数	2,136人
店舗数	107カ店(兵庫県:102カ店 大阪府:4カ店 東京都:1カ店)
発行済株式総数	410,951千株
上場取引所	東京証券取引所 (市場第一部)
株主数	7,825人
コア資本比率(国内基準)	単体 8.44% 連結 8.74%
格付け	長期発行体格付け「A」(株式会社 日本格付研究所「JCR」) 長期預金格付け「A2」(ムーディーズ・ジャパン株式会社)
総資産	3兆4,120億円
預金	3兆 742億円
貸出金	2兆4,226億円

Contents

経営理念、みなと銀行概要	1
ごあいさつ	2
中期経営計画	3
地域密着型金融(地方創生含む)への取組	4
阪神・淡路大震災20年の取組	4
経営の健全性	5
業績ダイジェスト[単体]	6
金融円滑化への取組	8
地域のお客さまへ	
法人のお客さまへ	8
個人のお客さまへ	10
環境配慮型金融商品の取扱	11
利便性向上への取組	12
お客さま満足度向上への取組	14
仕事と家庭の両立支援	14
社会貢献活動	15
個別・連結財務諸表	16
株式	17
株主優待制度	18
役員一覧・主要な連結子会社	18
店舗MAP	



ごあいさつ

皆さまには、平素よりみなと銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

さて、わが国経済は、消費税率引き上げに伴う個人消費の反動減等による下振れが見られたものの、円安・原油安を背景として、輸出産業などの大企業を中心に企業収益が改善したこと等から、緩やかな回復基調を辿りました。

一方で、少子高齢化の進行や人口減少、IT（情報技術）化の進展に伴う社会の構造的変化により、地域金融機関を取り巻く環境も大きく変化しております。

このような情勢のなか、当行グループは、平成26年4月より「地域発展への更なる貢献」「お客さま目線での商品・サービス提供」「持続的成長に向けた態勢整備」の3つを基本方針とする新しい中期経営計画『みなとInnovation3～更なる「進化」に向けた挑戦～』（平成26年度～平成28年度）を推進しております。

初年度となる平成26年度は、目標としている「3年間累計の当期純利益（連結）200億円以上」に対しまして、実績は74億円と順調なスタートを切ることができました。これも、お客さま、株主の皆さま、地域の皆さまのご支援あつてのことであり、改めて御礼申し上げます。

当行は、本業である円滑な資金供給は勿論のこと、事業承継やM&A、ビジネスマッチング、農業・医療といった成長分野への支援とともに、相続関連業務やインターネットバンキング等のサービスの充実引き続き努めてまいります。更には、地方公共団体と連携し「地方創生」に向けた積極的な役割を發揮することで、地域の活性化に貢献し、「信頼される地域のコアバンク」を目指してまいります。

皆さまにおかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



取締役頭取

尾野俊二

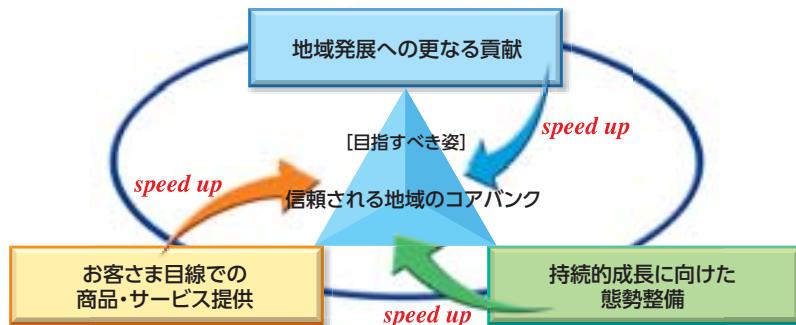
平成27年6月

スローガン

“みなとInnovation 3”

～更なる「進化」に向けた挑戦～

基本方針



位置付け

「少子高齢化」、「ネット・モバイル社会」が進展する環境の下、地域金融機関として「地域の発展・成長に貢献」することで、更なる『進化』に繋げる3年間

期 間

平成26年4月～平成29年3月(3年間)

主要指標

当期純利益 200億円以上 (3年間累計、連結)
 コア資本比率(※) 6%以上 (29年3月末、経過措置除く、連結)
 総貸出金残高 26,000億円以上 (29年3月末)

(※)「パーゼルⅢに係る国内基準行向け規制(新基準)」での自己資本比率最低所要水準 4%

主要施策

地域発展への更なる貢献	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域戦略部の設置 ● 地域の成長分野に対する支援強化 ● 金融円滑化への恒常的な取組 	<ul style="list-style-type: none"> ● ビジスマッチング業務の更なる強化 ● 事業承継業務への積極的な取組
お客さま目線での商品・サービス提供	<ul style="list-style-type: none"> ● ダイレクトバンキング部の設置 ● 相続相談業務の拡充 ● ラインナップの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ会社機能の充実 ● お客さまサポート機能の充実
持続的成長に向けた態勢整備	<ul style="list-style-type: none"> ● 人材の育成及び活性化 ● 自己資本の充実と管理の向上 ● システム基盤の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● コンプライアンスの徹底 ● リスクマネジメントの強化 ● ALM管理の強化と高度化

地域密着型金融(地方創生含む)への取組

「地域密着型金融への取組」については、当行の最重要課題の一つと認識しており、中期経営計画においても、基本方針として「地域発展への更なる貢献」を掲げ、積極的に取組んでいます。さらに、地方創生への取組強化のため行内の推進体制を整備しました。

地方創生に向けた取組

地方創生推進プロジェクトチーム

平成27年4月、兵庫県内の地方公共団体が取り組む「地方版総合戦略」の策定・推進を支援するプロジェクトチームを行内に設置。今後、グループ会社等と連携しながら、地方創生に向けた取組を強化してまいります。

名 称	地方創生プロジェクトチーム
取 組 内 容	地方版総合戦略の策定・推進支援
メンバー/役割	地域戦略部/国・地公体情報の収集 事業サポート部/外部機関との連携 企画部関連事業室/関連会社等との連携
地方創生推進 担当者/役割	地公体の指定金融機関等を努める営業店長/ 地公体からの情報収集、個別施策等の実施

主な取組 (平成26年度下期実績) ※一部抜粋

- 「みなとAファンド」の設立と投資第一号の決定(26/12)
- 地方銀行連携「地方からの贈り物」プロジェクト参画(26/12)
- 日本政策投資銀行と共同で地方公共団体向けに「みなと公共政策勉強会(PPP/PFI関連)」を開催(26/12)
- 「みなと医療機器ビジネスセミナー」の開催(27/1)
- 「みなとアグリビジネスセミナー」の開催(27/2)
- 「未来医XPO'15」への出席

平成27年3月から4月に、日本医学会が主催する第29回日本医学会総会2015 関西「未来医XPO'15」へ食品メーカー等7社・団体と共同で出展しました。



阪神・淡路大震災20年の取組

阪神・淡路大震災から20年の節目を迎えるに際し、震災を経験した地域金融機関として、さまざまな取組を実施しました。

地元自治体への寄贈

- 防災かまどベンチ 15基
寄贈先:兵庫県、神戸市(26/9)
- ラジコンヘリコプター付きカメラ
(防災用品) 10台
寄贈先:兵庫県(27/1)



災害時の行内体制整備

災害発生時の、帰宅困難者や緊急時対策支援要員等の仮眠用具や高度な通信能力を備えたIP電話を本部等に配備しました。

また、行内の震災体験を風化させることなく、行内防災意識を高めBCPIに活かしていくことを目的に、行内誌「みなと銀行の1.17」を発刊しました。



お取引先のBCP(業務継続計画)策定支援

平成27年3月、災害時に備えBCP策定をご準備、ご検討される取引先企業を対象に、「BCP基礎セミナー」を開催しました。また、みなとコンサルティング(株)を通じ、お取引先にあったリスク把握と計画策定のサポート活動を続けています。

その他の取組

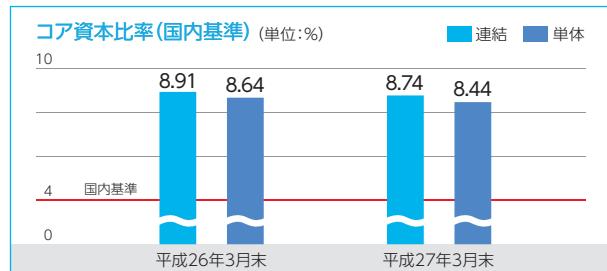
- 神戸市の「震災20年継承・発信事業」の趣旨に賛同し、当事業の公式ロゴマークを記した行用名刺を使用し、防災啓発に取り組みました。
- 1月16日には、全店で防災訓練・点検を実施した他、翌日は本店ビル他で追悼行事を行いました。



経営の健全性

基準を大きく上回るコア資本比率

コア資本比率は、連結：8.74%（平成26年3月末比△0.17%）、単体：8.44%（同△0.20%）となりました。
国内基準適用行に求められている4.00%を大きく上回っています。



用語解説

コア資本比率

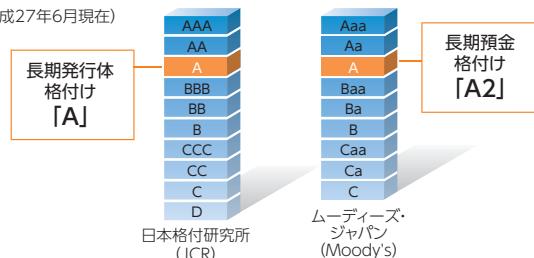
銀行の健全性・安全性を示す指標のひとつで、海外に支店を持たない銀行は、国内基準で4%以上を確保することが求められています。

格付けは高い評価

株式会社日本格付研究所(JCR)から、長期発行体格付け「A」、ムーディーズ・ジャパン株式会社(Moody's)から、長期預金格付け「A2」を取得しています。

格付け

(平成27年6月現在)



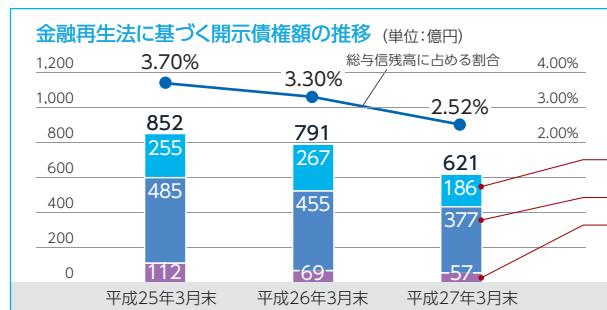
用語解説

格付け

企業が発行する債券や預金等の元金金が約束通りに支払われる確実性の度合いを、中立的な第三者である格付機関が簡潔な記号で表したものです。

資産の健全性

資産内容の健全性向上を図るため、不良債権処理を進める一方で、お取引先の経営改善支援に積極的に取り組んできた結果、金融再生法に基づく開示債権額は、平成26年3月末比169億円減少し、621億円となりました。



用語解説

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

危険債権

経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

要管理債権

3ヵ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権です。(但し、破産更生債権及びこれらに準ずる債権・危険債権は除く)

これにより、開示債権比率（総与信に占める開示債権額の比率）は平成26年3月末比0.78%低下し、2.52%となりました。
なお、開示債権については92.44%が担保・保証等及び引当金により保全されています。

引当・保全状況 (平成27年3月末)

(単位:億円)

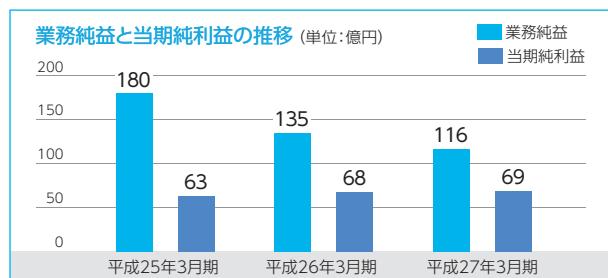
	債権額 (A)		担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全率 (B+C)/(A)
	債権額	構成比			
計	621	2.52%	430	144	92.44%
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	186	0.75%	123	63	100.00%
危険債権	377	1.52%	268	65	88.41%
要管理債権	57	0.23%	38	15	94.26%
正常債権	24,041	97.47%	14,187		
合計	24,663	100.00%	14,618		

業績ダイジェスト[単体]

損益の状況

業務純益は、貸出金利回りの低下による貸出金利息の減少や、一般貸倒引当金繰入額の増加などにより、前期比19億円減少の116億円となりました。

一方、不良債権処理費用が減少したことなどから、当期純利益は前期比1億円増加の69億円となりました。



用語解説

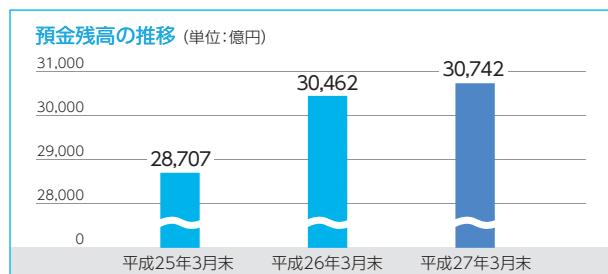
業務純益

業務粗利益から一般貸倒引当金繰入額と経費を差し引いた収益で、銀行の本来業務による収益を示し、一般企業の営業利益に相当するものです。

預金残高は当行発足以来最高に

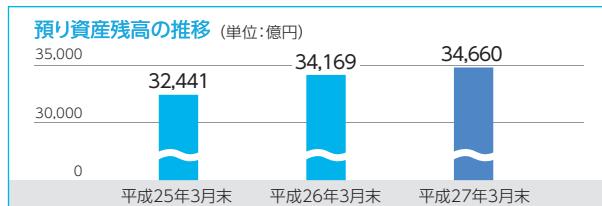
法人預金・個人預金とも、順調に増加したことにより、預金残高は平成26年3月末比280億円増加し、3兆742億円となりました。

当行発足以来、最高の残高を更新しました。



預かり資産残高は堅調に推移中

お客さまの多様な資産運用ニーズに積極的に対応した結果、預金・投資信託・個人年金資産の合計残高は、平成26年3月末比490億円増加し、3兆4,660億円となり、平成23年以降、3兆円超で推移しています。とりわけ、投資信託残高は、第二地方銀行でトップクラスです。



中小企業や個人のお客さまへの貸出金は全体の8割

お客さま別貸出金は、中小企業のお客さまへ1兆2,343億円(貸出金全体に占める割合50.9%)、個人のお客さまへ6,712億円(同27.7%)、その他のお客さまへ5,170億円(同21.3%)となりました。中小企業・個人のお客さま合計では1兆9,056億円、全体の78.6%を占めています。

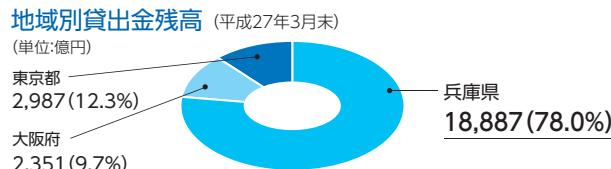
中小企業や個人のお客さまへの資金ニーズにお応えします。



地元兵庫県の貸出金シェアも8割

地域別貸出金は、兵庫県が1兆8,887億円と貸出金全体の78.0%を占めています。その他の地域では、大阪府2,351億円(同9.7%)、東京都2,987億円(同12.3%)となりました。

地域の皆さまへ安定的な資金供給を行っています。



業績ダイジェスト[単体]

住宅ローン残高は過去最高を更新中

住宅ローン残高は、平成26年3月末比58億円増加し、8,234億円となりました。
当行発足以来、最高残高を更新中です。

住宅ローン残高の推移 (単位:億円)



お客様の外国為替取引を積極的にサポート

平成27年3月期の貿易為替取扱高は、1,363百万ドル。
第二地方銀行では、トップクラスの取扱高です。

貿易為替取扱高 (単位:百万ドル)



尚、貿易外取引(資本取引等)を含めた外国為替取扱高は2,133百万ドルとなりました。

外国為替取扱高の推移 (単位:百万ドル)



年金受取指定により、シニア世代をサポート

年金受取指定件数は172千件と、高水準で推移しています。

シニア世代のお客さまに暮らしのメインバンクとしてご利用いただいています。

年金受取指定件数の推移 (単位:千件)

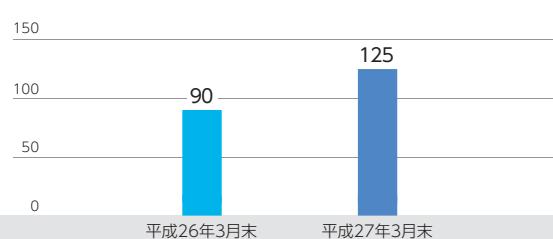


みなとダイレクトバンキングのご契約数は順調に拡大

「みなとダイレクトバンキング」では、投信口座・NISA口座の開設、住宅ローンの一部繰上返済、ペイジー等、多様なメニューを揃え、ご契約数は125千先となりました。

今後もより一層お客さまのお役に立ちますよう、利便性の向上と、セキュリティ強化に努めてまいります。

個人のインターネットバンキング契約数の推移 (単位:千先)



中小企業や個人事業主のお客さま及び住宅ローンをご利用の個人のお客さまの様々なご相談等に、よりきめ細かく、かつ、より迅速・的確にお応えするため、全支店に「金融円滑化推進責任者」・「融資ご返済相談担当者」を配置しているほか、ご返済条件の変更等に関わる苦情相談専用の窓口（「金融円滑化苦情相談」専用ダイヤル）を設置しております。

ご返済条件の変更などに関するフリーダイヤル

●「金融円滑化苦情相談」専用ダイヤル

ご返済条件の変更などに関わる苦情相談専用のフリーダイヤルです。

受付日	相談受付時間	フリーダイヤル
平日	9:00～17:00	0120-033-727
土曜・日曜・祝日	休業	

●「中小企業のお取引先の貸出ご返済に関するご相談」

専用のフリーダイヤルはございません。

お取引店の担当者、または、お取引店の「融資ご返済相談担当者」までご連絡ください。

●「住宅ローン等のご返済に関するご相談」専用フリーダイヤル

受付日	相談受付時間	フリーダイヤル
平日	9:00～17:00	0120-623-710
土曜	10:00～17:00	
日曜・祝日	休業(但し、土曜日と重なる祝日は営業します)	

貸付条件変更等の状況 (平成27年3月末基準) (単位:件、百万円)

	合計		中小企業		住宅ローン	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
条件変更等の申込を受けた貸付債権	35,990	1,100,379	34,043	1,068,145	1,947	32,233
実行に係る貸付債権	33,219	1,012,543	31,720	987,543	1,499	25,000
謝絶に係る貸付債権	1,233	50,739	1,098	48,335	135	2,403
審査中の貸付債権	356	9,610	343	9,417	13	193
取下げに係る貸付債権	1,182	27,487	882	22,850	300	4,637

※「謝絶に係る貸付債権」には、平成27年3月末時点で申出から「3ヵ月起」となった審査中の貸付債権(1,097件、45,303百万円)が含まれています。

法人のお客さまへ

新商品の取扱い

みなと売掛債権担保ローン「パートナーシップ」の取扱開始

平成27年4月よりトゥルーバグループホールディングス(株)の売掛金モニタリングサービスを活用した、みなと売掛債権担保ローン「パートナーシップ」の取扱いを開始しました。

本商品は、動産・債権担保融資(ABL)の商品を拡充するもので、中小企業等のお客さまには、新たな資金調達手段としてご利用いただくことが可能となります。

ビジネスマッチング

新たな販売先や仕入先の紹介、新製品開発や事業多角化に際してのパートナー企業の紹介等、お客さまのあらゆる事業ニーズに適したお取引先を紹介するビジネスマッチングサービスを積極的に展開しています。

みなと元気メッセ

平成26年9月、ビジネスマッチング・チャンス創出を目的として「みなと元気メッセ2014」*を開催し、47社のお取引先に出席いただきました。

尚、平成27年の「みなと元気メッセ2015」は、9月3日、4日を予定しています。

*産業総合見本市

「国際フロンティア産業メッセ2014」
(構成団体:兵庫県、神戸市等)と同時間開催



後継者育成

平成26年6月から9月にかけて、事業後継者や若手経営者に実践的な経営知識の習得をテーマとした、「みなとマネジメントスクール2014」(全4回)を実施しました。

平成21年の開講以降、毎年実施し、延べ142名の方が受講されました。



地域のお客さまへ

法人のお客さまへ

事業承継コンサルティング業務

事業承継コンサルティング業務

多くの経営者の皆さまが経営の最重要課題の1つと考えておられる事業承継について、それぞれのお客さまの実情やニーズ・課題に合わせた解決策をご提案します。

平成20年6月の業務開始以降、約750件のご相談をお受けし、課題解決についてのご提案をさせていただきました。

主なご相談内容

- 後継者さまへの株式承継について
- 分散した株式の集約について
- 事業承継と個人の相続を合わせたご相談
- 後継者問題を抱える中小企業さまのM&Aに関するご相談

資本政策支援への取組

当行と関係会社のみなとキャピタル(株)との共同出資で下記のファンドを設立しています。

ファンド名称	目的	出資総額
みなとビジネスリレーファンド	事業承継、事業再生支援	20億円
みなとエクイティサポートファンド	一定の事業基盤を有する企業さまの資本増強や資本構成の見直し支援等	10億円

農林漁業分野支援

ひょうご6次産業化ファンド

平成26年1月に設立した6次産業化ファンドの第1号案件として、平成26年12月、淡路島産の玉ねぎを主体とした地元野菜の加工販売会社へ投資を行いました。

みなとAファンド

平成26年12月、農林漁業分野全般に関わる幅広い事業者の方を対象とした「みなとAファンド」を設立し、同月に淡路島内の企業へ、第1号案件として投資を行いました。

また、平成27年2月には、関西地区で初めて農林水産大臣の承認を受け、農業生産法人への出資も可能となりました。

「ひょうご6次産業化ファンド」と併せて、農林漁業の振興・地域経済の活性化に取り組んでまいります。

ファンド名称	みなとAファンド投資事業有限責任組合	
ファンド総額	5億円	
出資者	株式会社みなと銀行	4.9億円
	みなとキャピタル株式会社	0.1億円

アジアビジネスサポート

アジアビジネスサポートの充実

平成27年4月、お客さまの海外進出支援および外国為替業務の取り組み強化を目的に「国際業務部」を設置しました。国際(外為)業務を一元化させることにより、多様化するお客さまのアジアでの事業展開を総合的にサポートする体制を整えました。

今後も、みなとコンサルティング(株)と連携してサポートしてまいります。

海外銀行との業務提携

平成27年1月、ベトナムへ進出を検討するお客さまへの金融サービスや、現地情報の提供を目的として、エグジウムバンクと業務提携の覚書を締結しました。

また、アジアにおける様々な海外銀行と業務提携するなど、お客さまへのサポート体制を整えております。

【海外業務提携機関】

所在地	提携先	提携時期
インド/ムンバイ	インドステイト銀行	平成25年 2月
フィリピン/マニラ	メトロポリタン銀行	平成25年 7月
タイ/バンコク	カシコン銀行	平成25年10月
ベトナム/ハノイ	ベトナム投資開発銀行(BIDV)	平成26年10月
ベトナム/ホーチミン	エグジウムバンク	平成27年 1月

タイ王国カシコン銀行主催ワールドビジネスマッチング

平成26年11月3日、タイ・バンコクにおいて、「ワールドビジネスマッチング」が開催され、日本やタイ・中国の企業約100社の中で、当行お取引先2社が出展されました。

アジアサークル

アジアビジネスを展開あるいは計画しているお取引先で組織される「みなとアジアサークル」では、会員交流会「みなとアジア・カフェ」を開催しています。

また、平成26年12月以降、2度のセミナーを開催した他、会員向けに、アジア諸国の動向やビジネス情報を掲載した機関誌「アジアビジネスコンパス」を発刊しました。

個人のお客さまへ

資産運用セミナー等の開催

初心者の方から投資経験が豊富な方まで幅広いお客さまを対象に、投資信託等の資産運用、年金、相続、資産継承など様々なテーマのセミナー・相談会を各店舗で開催しています。

また平成27年2月24日には、新相続税制についての情報提供の場として大規模セミナーを開催し、約1,000人のお客さまにご参加いただきました。

セミナー 等名称	大規模セミナー	資産運用セミナー	年金相談会
参加 状況	2回開催 参加者:1,878人	476回開催 参加者:5,514人 (累計)	370回開催 参加者:1,281人 (累計)
講師 等	投信会社 税理士法人	証券・保険会社 本部専門スタッフ	社会保険労務士 本部専門スタッフ
概要 実施 等	投資環境 円満相続のポイント	最近の 投資環境等について	公的年金のしくみ、 請求の方法等



資産運用セミナー/
(平成27年3月26日 本山支店にて)



大規模セミナー/
(平成27年2月24日 神戸ポートピアホテルにて)

相続関連相談業務の拡充

相続に関する相談機能の強化を図る為、株式会社朝日信託と業務提携しています。同信託の弁護士・税理士による、遺言信託・遺産整理・資産承継プランニングに関する法律・税務相談会を、個別に各店舗にて実施しております。

シニア世代のお客さまへのサポートとして、一層のサービスの充実を図ってまいります。

朝日信託相談会	146回
法律・税務相談会	15回

相続受付態勢の充実

平成27年3月より、窓口セールス支援システムと連携し、相続資産の確定や名義変更などの事務を自動化する「相続窓口支援システム」の運用を開始しました。本システムの導入により、お客さまから相続相談をお受けした際に、店頭での円滑な事務手続きが可能となりました。

また、相続コンサルティングセンターでは、約100人の行員に研修を実施し、計画的な人材育成にも取り組んでいます。



キャッシュカードの店頭即時発行サービスの取扱開始

平成27年3月より、お客さまの利便性向上を図るため、キャッシュカードを店頭即時発行するサービスを開始しました。これにより、必要な要件を満たされるお客さまには、新規および再発行のお申込みと同時に、店頭でキャッシュカードをお渡しが可能となりました。

リフォーム一体型住宅ローンの取扱開始

平成27年4月より、中古戸建住宅の購入資金とリフォーム工事資金を一本でお借入れいただける住宅ローンの取扱を開始しました。また、商品特徴である建物診断と既存住宅瑕疵保証保険の加入により、お客さまの安心安全な住宅取引が可能となりました。

「みなと教育資金贈与専用口座」の取扱

『教育資金の一括贈与に係る贈与税非課税措置』に対応する預金商品は、将来の教育資金を一括贈与(非課税)する際にご利用いただいております。

地域のお客さまへ

個人のお客さまへ

各種キャンペーンの実施

「Run with You.」キャンペーン

平成26年11月23日に開催された第4回神戸マラソンの応援企画として「〈みなと〉神戸マラソン定期預金」を取扱いました。

キャンペーン期間：平成26年10月1日～11月28日



〈みなと〉教育ローン金利引下げキャンペーン

〈みなと〉教育ローンの金利を引下げ、お客さまの教育資金をサポートしてまいりました。

キャンペーン期間：平成26年11月1日～平成27年4月30日

〈みなと〉はばたんキャンペーン

震災20年の節目にあたり、兵庫県への復興のシンボルである『はばたん』グッズプレゼントの特典が付いた円定期預金、投資信託(NISA)、外貨定期預金のキャンペーンを実施いたしました。

キャンペーン期間：

平成26年11月4日～平成27年1月30日



春の外貨定期預金キャンペーン

個人のお客さまを対象に、為替手数料を優遇する外貨定期預金のキャンペーンを実施いたしました。

キャンペーン期間：平成27年2月2日～5月29日

投資信託・個人年金ラインナップ

- 平成26年10月 平準払終身保険「ふるはーと」
平準払個人年金「虹きさび」
- 平成27年 1月 投資信託「ワールド優先証券ファンド201501(限定追加型)ヘッジあり」
- 平成27年 5月 一時払終身保険「サニーガーデンEX」
- 平成27年 6月 投資信託「のむラップ・ファンド」

※平成27年6月末現在、投資信託は53商品*、生命保険代理店業務では26商品の取扱いをしております。

*新規購入申込中止・終了ファンド(24商品)は、含んでおりません。

環境配慮型金融商品の取扱

環境認証取得の法人向け「みなとエコローン」

以下(*1)のいずれかの環境認証を取得した法人のお客さまに対し、貸出金利を優遇します。



*1

- ①「神戸環境マネジメントシステム(KEMS)」
- ②「エコアクション21」
- ③「ISO14001」

「みなとエコ私募債」

当行が定める銀行保証付私募債の発行基準を充足され、上記(*1)のいずれかの環境認証を取得されている企業に対して、私募債発行の手数料等を優遇します。

個人向け「みなとエコ住宅ローン」 「みなとエコ商品購入ローン」

新工機・省エネ機器*2を備えた住宅およびCASBEE神戸(神戸市建築物総合環境評価制度)の総合評価があじさいの花4つ以上の住宅を購入・建築されるお客さま又はそれらの機器を購入・設置されるお客さまに対し、貸出金利の引下げ等を実施しています。

*2 太陽光発電システム、エコウィル、エコキュート、太陽熱高度利用システム、エネファーム



利便性向上への取組

ネットワークの充実

店舗ネットワークの充実

● 神戸駅前支店のリニューアル

店舗建替工事を行っておりました神戸駅前支店は、平成27年5月に新店舗での営業を開始しました。

新店舗は、旧店舗所在地に新築の9階建ビル(名称:大森・みなとビル)の1・2階に入居いたしました。尚、同ビルには最大約300名のお客さまにご利用いただけるセミナーホールや、行内研修、採用面接等で活用するスペースも設けました。

また、同月当ビルの新築を記念して「みなと為替相場セミナー2015」を開催しました。



〒650-0015 神戸市中央区多聞通2-1-2
(JR神戸駅北200m、国道28号沿い北側、)
大森・みなとビル1・2階

TEL:078-341-1864

- 1・2階 延約132坪
- 全自動貸金庫 159個
- ATM 3台

ATMネットワークの充実

当行では、三井住友銀行とのATM相互開放(他行利用手数料の無料化)を実施しています。

また、セブン銀行ATM、ローソンATM、ファミリーマートなどに設置されているイーネットATM、並びにイオングループに設置されているイオン銀行ATM等で、ご出金やご入金をご利用いただけます。

コンビニATMなどのご利用にあたって、下表の通り当行所定の手数料が必要となりますが、(みなと)プレミアム普通預金口座で当行所定のお取引条件を満たされている場合は、平日8:45~18:00は手数料無料、それ以外の時間帯は108円割引になります。

	出金	入金	カード 振込	入出金手数料	
				時間内	時間外
三井住友銀行	○	×	○	無料	108円
セブン銀行ATM	○	○	×	108円	216円
ローソンATM、イーネットATM	○	○	×	108円	216円
上記以外のコンビニATM	○	×	×	108円	216円
ゆうちょ銀行	○	○	×	108円	216円
イオン銀行	○	○	○	108円	216円

(注)1.ご利用の金融機関により営業時間、手数料、利用金額などが異なることがあります。
2.セブン銀行ATMマーク、ローソンATMマーク、イーネットATMマークのないコンビニATMでは手数料等サービス内容が異なります。

休日営業店舗の充実

住宅ローン・資産運用休日相談会の開催

一部の営業店では、住宅ローンや資産運用の相談会を日曜日に開催しており、ゆっくりご相談いただけます。

※開催店舗・日時など詳しくは、みなと銀行ホームページ(<http://www.minatobk.co.jp>)をご覧ください。

三宮外貨両替コーナーの休日営業

三宮駅前「神戸交通センタービル」2階で「三宮外貨両替コーナー」を営業しています。

(営業時間(休日・平日とも)11:00-19:00)

また、同コーナーでは、為替レート表示板をリニューアルし、当行のセミナーやキャンペーン商品などをタイムリーに紹介しています。



住宅ローンプラザの休日営業

平日はお仕事などで来店が困難なお客さまにも、ご相談いただけるよう、平日以外に土曜日2カ所、日曜日10カ所の住宅ローンプラザを営業しています。

営業時間	10:00~17:00	土曜日	日曜日
三宮住宅ローンプラザ(三宮センタープラザ東館西端2階)	TEL.078-332-6650	○	○
塚口住宅ローンプラザ(みなと銀行塚口支店内)	TEL.06-6427-8535	-	○
西宮住宅ローンプラザ(みなと銀行西宮支店1階)	TEL.0798-32-6777	-	○
本山住宅ローンプラザ(みなと銀行本山支店2階)	TEL.078-451-3210	-	○
藤原台住宅ローンプラザ(みなと銀行藤原台支店1階)	TEL.078-987-3350	-	○
舞子住宅ローンプラザ(みなと銀行舞子支店2階)	TEL.078-782-4561	-	○
西神住宅ローンプラザ(みなと銀行西神ビル1階)	TEL.078-991-9933	-	○
西明石住宅ローンプラザ(みなと銀行西明石支店3階)	TEL.078-927-3062	-	○
加古川住宅ローンプラザ(みなと銀行加古川支店2階)	TEL.079-423-0248	-	○
姫路住宅ローンプラザ(みなと銀行姫路中央支店内)	TEL.079-288-2277	-	○
梅田住宅ローンプラザ(みなと梅田ビル10階)	TEL.06-6361-3641	○	-

地域のお客さまへ

利便性向上への取組

ダイレクト・チャネルの取組

お客さまのご利用ニーズに合わせて、非対面(ダイレクト)チャネルであるインターネットバンキングサービスの機能拡充に取り組んでいます。

個人のお客さまには、「みなとダイレクトバンキング」、あるいは、郵送での口座開設を含む各種のお取引がWeb上で完結する「海岸通支店」を設けています。法人のお客さまには、「みなとビジネスWeb」をベースに、電子記録債権(でんさい)取引に対応した「みなとでんさいネットサービス」、外国為替取引に対応した「みなと外国為替WEB」等、幅広いメニューをご用意しています。

今度ともお客さまになお一層満足いただけるよう、サービスの向上と利便性の拡充、セキュリティ強化に努めてまいります。



個人のお客さま

●みなとダイレクトバンキング

「みなとダイレクトバンキング」では色々な機能が、24時間365日(※)ご利用いただけます。 ※定期メンテナンス時期等は除きます。

メニュー	具体的な内容・備考
残高照会・入出金明細照会	●平日・土日祝日とも8:00～21:00は、直近のご利用明細がご確認いただけます。
振込・振替	●新規振込時、振込限度額のご変更には「ワンタイムパスワード(ハードトークン)」をご利用いただくことで、セキュリティを強化しております。 ●定時定額振込もご利用いただけます。
ペイジー(Pay-easy)	●自動車税などの税金・各種料金を納付していただけます。
定期預金	●総合口座に限り、定期預金口座の新規開設が可能です。 ●積立定期預金、セレクトパック、ねんきん定期のお取引もご利用いただけます。
投資信託	●投資信託の新規口座及び、NISA口座の開設、積立投資信託のお取引などにご利用いただけます。 ●15時まで当日のお取引がいただけます。 ●予めお客さま自身が指定された「基準価額」に達した際には、電子メールでお知らせします。
外貨預金	●外貨普通預金の口座開設、お預入、お引出 ●外貨定期預金のお申込、ご解約 ●お受取金額のシミュレーション機能
住宅ローン	●住宅ローンのご契約内容照会 ●一部繰上返済のシミュレーション、一部繰上返済申込
セキュリティ対策(ワンタイムパスワード)	●ハードウェアトークンによるワンタイムパスワード認証が可能です。
インターネットからのお申込	●ご利用開始、サービス利用口座の追加登録、パスワード失念時の再設定の申込みがインターネットからご利用いただけます。

みなとダイレクトバンキングヘルプデスク
(平日9:00～21:00、土日祝日9:00～17:00) ☎0120-89-3710

●海岸通支店

海岸通支店は、インターネットや電話で、店頭よりもおとくな金利で定期預金をご利用いただけます。

みなと銀行海岸通支店
(平日9:00～17:00)



☎0120-03-7120

法人のお客さま

●みなとビジネスWeb・みなとでんさいネットサービス

残高照会、入出金明細照会、振込・振替、税金・各種料金の払込に加え、総合振込・給与振込、代金回収サービスや、電子記録債権(でんさい)取引として、でんさいネットサービスをご利用いただけます。また、セキュリティ対策として、一部のメニューでワンタイムパスワード(ハードトークン)の適用を開始しました。今後とも、資金管理、決済等のお役に立ち、操作性の向上・セキュリティ強化に努めてまいります。



みなとビジネスWebヘルプデスク
(平日9:00～18:00)

☎0120-45-5072



みなとでんさいネットヘルプデスク
(平日9:00～18:00)

☎0120-37-1036

●みなと外国為替WEB

平成27年6月、これまで電話を通じて締結していた為替予約をWEB上で完結するように機能を拡充しました。また、為替予約締結明細・残高明細の照会機能も追加しました。

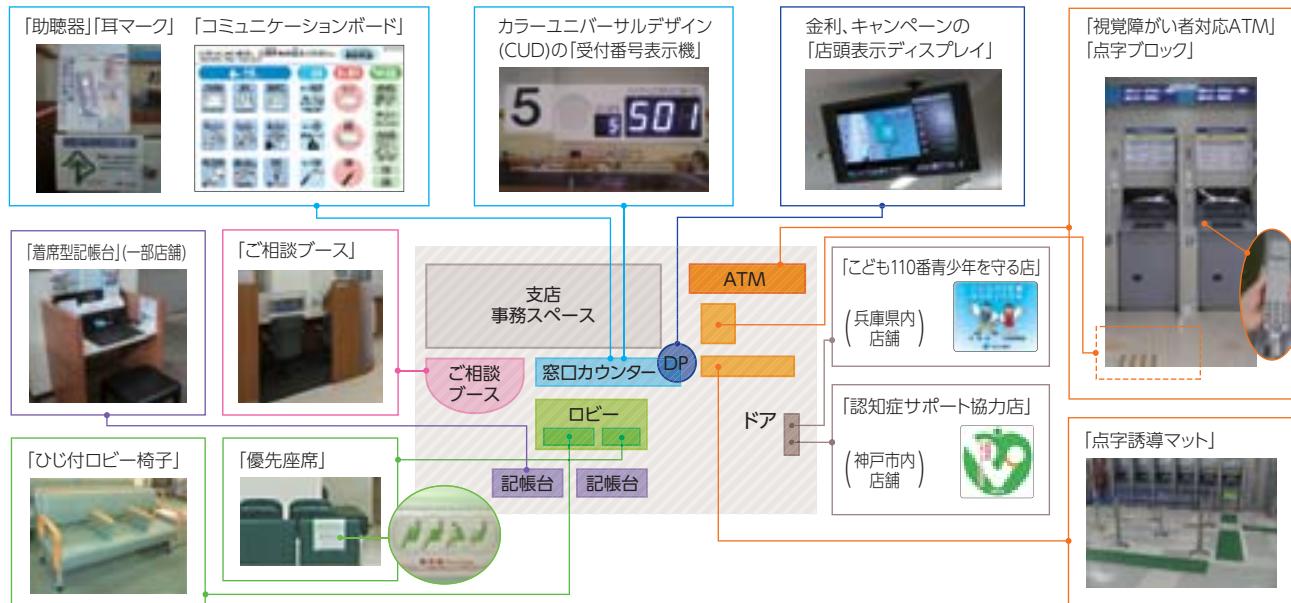


みなと外国為替WEBサポートデスク
(平日9:00～17:00)

☎0120-73-7127

お客さま満足度向上への取組

当行では、全てのお客さまが安心してご利用いただけるように様々な取組を行っております。



仕事と家庭の両立支援

両立支援制度の拡充

当行では、人事部ダイバーシティ推進室の「ダイバーシティ推進サポートチーム」が、定期的に各店舗を訪問し、女性職員や男性管理職から、女性活躍推進に関する意見吸収を行っております。これらの意見・要望等をもとに、平成27年4月、両立支援制度の一部を以下の通り拡充いたしました。

- 「短時間勤務制度」の拡充 ～柔軟な勤務形態の実現～

	従 来	変更後
勤務時間	90分短縮	30分、60分、90分、週1日短縮
利用期間	育児	小学校就学前まで
	介護	1年間

- 「アーリー・カムバック(早期復帰育児補助)制度」の導入 ～早期職場復帰をサポート～

対象者	子供が1歳未満で職場復帰した従業員
制度内容	保育料の一部を補助
補助期間	業務復帰から1年間

「両立支援ハンドブック」・「ロールモデル集」の発行

平成27年4月、当行役職員のワーク・ライフ・バランス(仕事と家庭の両立)を、より一層推進するため、両立支援に関する各種制度をライフイベント毎に整理した「仕事と家庭の両立支援ハンドブック」を発行いたしました。併せて、キャリア形成支援の一環として、両立しながら行内で活躍している女性職員を紹介した「ロールモデル集【ワーキングマザー編】」も発行しております。



【両立支援ハンドブック】主な内容(一部抜粋)

- 当行の主な両立支援制度一覧(ライフサイクル別一覧)
- 育児: 育児休業、子の看護休暇、育児のための短時間勤務制度 等
- 介護: 介護休業、介護休暇、介護のための短時間勤務制度 等
- その他: カムバック(退職者再雇用)制度、主な休暇制度

地域のお客さまへ

社会貢献活動

防犯啓発

「振り込み詐欺対策セミナー」・ 「振り込み詐欺防止キャンペーン」の実施

平成27年3月から、振り込み詐欺被害の未然防止を目的に兵庫県警の現役警察官を講師にお招きし、「振り込み詐欺対策セミナー」を随時開催しています。

また、27年4月には、「振り込み詐欺防止キャンペーン」を実施し、各営業店にて、振り込み詐欺防止に関するチラシを来店されるお客さまに配布し、注意を呼びかけました。



振り込み詐欺対策セミナー/
(平成27年3月26日 本山支店)



振り込み詐欺防止キャンペーン/
(平成27年4月28日 明舞支店)

スポーツ振興

「第4回神戸マラソン」への協賛

平成26年11月開催の「第4回神戸マラソン」(主催:兵庫県、神戸市、他)に4年連続で女子ゼッケンスponsorとして協賛しました。

また、当行からも行員47名がランナーとして参加した他、給水ボランティアにも60名が参加し、ランナーを応援しました。



地域コミュニティへの参画

地域イベントへの協賛・参加

●「神戸ルミナリエ」への協賛

平成26年12月、阪神・淡路大震災の犠牲者の鎮魂と復興への願いを込めた光の祭典「神戸ルミナリエ」が開催され、20回目となる今回も地域金融機関として協賛しました。



©Kobe Luminarie O.C.

●「こころの劇場」への協賛

CSR活動の一環として、みなと銀行グループでは劇団四季と一般財団法人舞台芸術センターが共催する「こころの劇場」の平成26年度関西公演に協賛しました。

●各地イベントへの参加

地域密着への取組の一環として、兵庫県内各地で開催されるお祭などのイベントへ参加・協賛しています。

※下記写真は、参加・協賛したイベントの一部です。



当行員が中心に運営する
「みなとウインズ」では神戸まつりへ参加



相生支店では相生ペーロン祭へ参加

平成27年度も、ブロック・支店単位で地域密着を図っていきます。

個別・連結財務諸表

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)

個別財務諸表

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

■資産の部

現金預け金	396,786
コールローン	460
商品有価証券	529
有価証券	536,537
貸出金	2,422,608
外国為替	8,689
その他資産	11,334
有形固定資産	34,646
無形固定資産	5,052
前払年金費用	2,444
繰延税金資産	2,130
支払承諾見返	11,843
貸倒引当金	△ 20,981
資産の部合計	3,412,082

■負債の部

預金	3,074,281
譲渡性預金	17,762
債券貸借取引受入担保金	39,479
借入金	92,646
外国為替	88
社債	28,000
その他負債	13,989
賞与引当金	931
退職給付引当金	2,439
睡眠預金払戻損失引当金	672
支払承諾	11,843
負債の部合計	3,282,134

■純資産の部

資本金	27,484
資本剰余金	49,581
資本準備金	27,431
その他資本剰余金	22,149
利益剰余金	37,527
利益準備金	53
その他利益剰余金	37,473
別途積立金	2,325
繰越利益剰余金	35,148
自己株式	△ 523
株主資本合計	114,069
その他有価証券評価差額金	15,734
評価・換算差額等合計	15,734
新株予約権	143
純資産の部合計	129,947
負債及び純資産の部合計	3,412,082

損益計算書 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

経常収益	57,026
資金運用収益	38,458
(うち貸出金利息)	33,113
(うち有価証券利息配当金)	4,769
役員取引等収益	12,420
その他業務収益	2,135
その他経常収益	4,012
経常費用	44,643
資金調達費用	2,637
(うち預金利息)	1,667
役員取引等費用	3,845
その他業務費用	99
営業経費	33,931
その他経常費用	4,129
経常利益	12,382
特別利益	1,888
特別損失	1,400
税引前当期純利益	12,871
法人税、住民税及び事業税	2,536
法人税等調整額	3,377
法人税等合計	5,913
当期純利益	6,958

連結財務諸表

連結貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

■資産の部

現金預け金	396,808
コールローン及び買入手形	460
買入金銭債権	2,188
商品有価証券	529
有価証券	533,505
貸出金	2,407,834
外国為替	8,689
リース債権及びリース投資資産	9,596
その他資産	24,025
有形固定資産	34,789
無形固定資産	5,167
退職給付に係る資産	1,904
繰延税金資産	2,092
支払承諾見返	12,015
貸倒引当金	△ 22,399
資産の部合計	3,417,209

■負債の部

預金	3,065,337
譲渡性預金	13,762
債券貸借取引受入担保金	39,479
借入金	92,646
外国為替	88
社債	28,000
その他負債	25,571
賞与引当金	1,033
退職給付に係る負債	1,118
役員退職慰労引当金	64
睡眠預金払戻損失引当金	672
繰延税金負債	238
支払承諾	12,015
負債の部合計	3,280,029

■純資産の部

資本金	27,484
資本剰余金	49,581
利益剰余金	42,648
自己株式	△ 523
株主資本合計	119,191
その他有価証券評価差額金	16,213
退職給付に係る調整累計額	618
その他の包括利益累計額合計	16,831
新株予約権	143
少数株主持分	1,013
純資産の部合計	137,180
負債及び純資産の部合計	3,417,209

連結損益計算書 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

経常収益	65,043
資金運用収益	38,463
(うち貸出金利息)	33,166
(うち有価証券利息配当金)	4,299
役員取引等収益	14,304
その他業務収益	8,307
その他経常収益	3,968
経常費用	51,488
資金調達費用	2,591
(うち預金利息)	1,666
役員取引等費用	3,158
その他業務費用	5,881
営業経費	35,779
その他経常費用	4,076
経常利益	13,554
特別利益	1,888
特別損失	1,403
税金等調整前当期純利益	14,040
法人税、住民税及び事業税	2,966
法人税等調整額	3,493
法人税等合計	6,459
少数株主損益調整前当期純利益	7,580
少数株主利益	102
当期純利益	7,478

連結包括利益計算書 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

少数株主損益調整前当期純利益	7,580
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	9,271
退職給付に係る調整額	1,053
その他の包括利益合計	10,325
包括利益	17,906
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	17,771
少数株主に係る包括利益	135

株式の状況

(平成27年3月31日現在)

●発行済株式数 410,951千株 ●株主数 7,825人

大株主

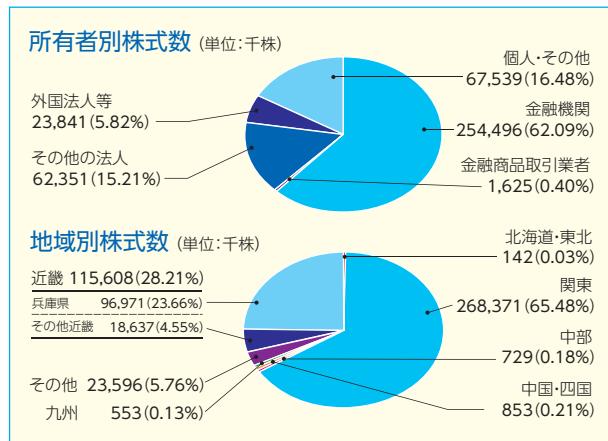
(平成27年3月31日現在)

株主名	株数(千株)	持株比率(%)
株式会社三井住友銀行	184,834	45.04
みなと銀行共栄会	31,293	7.62
日本生命保険相互会社	10,801	2.63
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,862	2.40
みなと銀行従業員持株会	8,979	2.18
フェースマハツノバンクジ-ティスクライアントアカウトイカウ	8,636	2.10
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	5,661	1.37
三井住友海上火災保険株式会社	5,220	1.27
住友生命保険相互会社	5,203	1.26
明治安田生命保険相互会社	3,532	0.86

(注) 1. 株式会社三井住友銀行の株数には、同行が退職給付信託の信託財産として提出し、議決権行使の指図権を留保している当行株式165,500千株(持株比率40.33%)を含んでおります。なお、株主名簿上の名義は「日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)」であります。
2. 持株比率は自己株式(3,665千株)のうち、従業員持株会信託口所有自己株式(3,031千株)を除く、当行所有自己株式(634千株)を控除して計算しております。

単元株式の分布状況

(平成27年3月31日現在)



株式のご案内

- **決算期** 毎年3月31日
- **定時株主総会**
(開催日) 毎年4月1日から3か月以内に開催します。
(基準日) 毎年3月31日
- **単元株式数** 1,000株
- **配当金受領株主確定日**
3月31日および中間配当を行うときは9月30日といたします。
*配当金のお受け取りは、みなと銀行の預金口座振込をご利用いただけますと早くて便利です。
- **公告方法**
電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、神戸新聞および日本経済新聞に掲載します。
URL <http://www.minatobk.co.jp>
- **株式上場市場**
東京証券取引所 市場第一部
- **株主名簿管理人**
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- **同連絡先**
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-782-031(通話料無料)
- **特別口座の口座管理機関**
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- **同連絡先**
〒541-0044 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話0120-094-777(通話料無料)

(ご注意)

- 株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社経由で行っていただくこととなっております。口座を開設されている証券会社へお問い合わせください。株主名簿管理人である三井住友信託銀行ではお取扱できませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、同行へお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金のお支払につきましては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。

株主優待制度について

株主の皆さまからの日頃のご支援への感謝とともに、
 当行株式の魅力を高め、より多くの方々に当行株式を
 中長期的にお持ちいただけるよう、株主優待定期預金の
 取扱いをしております。

●商品概要

商品名	株主優待定期預金(スーパー定期)
ご利用対象者	平成27年3月末時点で 当行株1,000株以上保有の個人株主さま
取扱期間	平成27年7月1日から 平成28年6月30日までの1年間
お預け入れ期間	1年
お預け入れ金額	10万円以上300万円以下
適用金利	店頭表示金利+0.3% 満期日前に中途解約された場合は、 当行所定の中途解約利率を適用
その他	<ul style="list-style-type: none"> 対象の株主さまへ郵送する「株主優待定期預金クーポン」と引き換えに本定期預金のお預け入れを受付 クーポンの第三者への譲渡は不可 海岸通支店、神戸ポート支店、住宅ローンプラザを除く営業店窓口のみで取扱い 満期日以降は満期日の店頭表示金利(1年もの)にて自動継続

役員一覧

(平成27年6月26日現在)

※取締役頭取(代表取締役)	尾野 俊二
※取締役副頭取(代表取締役)	服部 博明
※専務取締役(代表取締役)	木村 真也
※常務取締役	安国 尚史
※常務取締役	近藤 智彦
取締役(社外役員)	大橋 忠晴
取締役(社外役員)	高橋 巨
常勤監査役	西村 隆嗣
常勤監査役	森本 剛
監査役(社外役員)	渡邊 勝幸
監査役(社外役員)	大塚 博範
監査役(社外役員)	余部 信也
常務執行役員	岸本 敏彦
常務執行役員	中島 亨
常務執行役員	織田 研二郎
常務執行役員	阿曾 薫
執行役員	河井 友之
執行役員	山下 勝司
執行役員	丸山 克明
執行役員	田中 照士
執行役員	小笠原 貴生
執行役員	藤井 生也
執行役員	加藤 浩一
執行役員	山崎 浩司
執行役員	井場 芳樹
執行役員	阪本 一朗
執行役員	岡部 真治
執行役員	西岡 政直
執行役員	藤本 剛

※印の取締役は、執行役員を兼務しております。

主要な連結子会社

(平成27年3月31日現在)

名称	主要な事業の内容
みなとビジネスサービス(株)	事務処理代行業務他
みなとアセットリサーチ(株)	不動産・動産の調査業務
みなと保証(株)	信用保証業務
みなとリース(株)	リース業務、ファクタリング業務他
(株)みなとカード	クレジットカード業務他
みなとシステム(株)	コンピュータ関連業務他
みなとキャピタル(株)	投資業務、経営相談業務他
みなとコンサルティング(株)	セミナー・研修会運営、経営相談業務他

店舗MAP (平成27年6月1日現在)

主要営業エリアである兵庫県を中心に107か店を有し、兵庫県下最大規模の店舗ネットワークを展開しています。

エリア	店舗数*
兵庫県	102か店
うち神戸市	42か店
大阪府・東京都	5か店
合計	107か店

*西神・三宮・梅田の各住宅ローンプラザ、非対面式個人ローン専門店「神戸ポート支店」、非対面式インターネット・テレフォン専門店「海岸通支店」を含みます。移動店舗「みなとキャンピング出張所」は含みません。



住宅ローンプラザ

店舗名	
姫路 住宅ローンプラザ	三宮 住宅ローンプラザ
加古川 住宅ローンプラザ	本山 住宅ローンプラザ
西明石 住宅ローンプラザ	西宮 住宅ローンプラザ
西神 住宅ローンプラザ	塚口 住宅ローンプラザ
舞子 住宅ローンプラザ	梅田 住宅ローンプラザ
藤原台 住宅ローンプラザ	



海外店舗

名称
上海駐在員事務所 (日本美納都銀行股份有限公司 上海代表処)



※表紙の写真は、帆船 海王丸。下の写真は右よりコウノトリ、風見鶏の館、神戸港、明石海峡大橋、姫路城(姫路市提供)。